

第14回若手技能者の採用や育成に資する活動に対する助成B

- ・活動テーマ：「登録発破・破砕基幹技能者講習」の実施と資格の付与
- ・活動期間：2023年4月～2024年3月

一般社団法人 日本発破・破砕協会

発表日：2025年9月18日（木曜日）

(一社) 日本発破・破砕協会の概要

- ▶ 会員 正会員（18社）：発破・破砕を主として行う会社
賛助会員（18社）：機械メーカー、火薬メーカー、商社等
- ▶ 沿革：1976年4月：明り発破工事業者が、任意団体で設立
2020年1月：一般社団法人として、法人登記
- ▶ 主な活動：
 - ①「登録発破・破砕基幹技能者講習」の開催と修了証
 - ②CCUS「発破・破砕」技能者の能力評価 レベル判定
 - ③講演会の開催（2月と5月の年2回）
 - ④秋の研修会（現場見学会）の開催（10月）
 - ⑤海外現場の視察（隔年11月～12月）
 - ⑥特定技能外国人の受け入れ事業
 - ⑦機関誌「発破 & 破砕」の発行（6月）

活動（1）登録基幹技能者講習の開催

第5回 登録発破・破砕基幹技能者講習

日程	2023年7月22日（土）～23日（日）
会場	名古屋駅前 カネジュービル 第3会議室
受講者	11名
助成金の使途	会場費、講師日当・交通費、テキスト代（28万円）
活動成果	受講者11名が試験に合格、CCUSゴールド可能。

第6回 登録発破・破砕基幹技能者講習

日程	2024年3月9日（土）～10日（日）
会場	フォレスト仙台 第一会議室
受講者	6名
助成金の使途	会場費、講師日当・交通費、テキスト代（35万円）
活動成果	受講者6名が試験に合格、CCUSゴールド可能。

登録発破・破砕基幹技能者講習 日程カリキュラム

	時間	講義科目など	科目別内容	講義時間(分)	講師等
第1日目 3/9(土) 講義 360分	9:00～	受付			管理者
	9:20～	注意事項伝達など			
	9:30～	(1)基幹技能一般知識に関する科目	登録基幹技能者制度の意義と役割	90	神田 武昌
		(2)基幹技能関係法令に関する科目	労務安全衛生法その他関係法令に関する事項	120	神田 武昌
	昼休憩				
	～ 16:50	(3)建設工事の施工管理、工程管理、資材管理、その他の技術上の管理に関する科目	施工管理と施工計画	60	神田 武昌
	工程管理		30		
	原価管理		60		
第2日目 3/10(日) 講義 240分	9:00～	受付			管理者
	9:10～	(1)基幹技能一般知識に関する科目	発破・破砕	60	中嶋 康行
		(3)建設工事の施工管理、工程管理、資材管理、その他の技術上の管理に関する科目	品質管理	30	神田 武昌
	安全管理		120		
	新しい技術について		30		
	昼休憩				
～ 14:30					
試験	試験				
	14:45～15:00	試験注意事項説明		15	
	15:00～16:00	登録発破・破砕基幹技能者試験(20問) (試験開始後30分は退出不可)		60	管理者

講義科目及び科目別内容については、本講習の使用テキスト「登録基幹技能者 共通テキスト」(第5版)

「登録発破・破砕基幹技能者講習 専門テキスト」(第2版)による。

会場都合、規程の改定などにより、上記日程は事前の予告なしに変更することがあります。

登録発破・破碎基幹技能者講習 写真

2023年7月 名古屋

2024年3月 仙台



活動（２）現場研修会の開催

日程	2024年10月12日（木）午後
場所	福井県池田町 足羽川ダム本体建設工事
発注者	国土交通省 近畿地方整備局
施工者	清水・大林特定建設工事共同企業体
参加者	正会員17名、賛助会員14名、計31名
助成金の使途	バス代、参加者宿泊費、事務局交通費・宿泊費 現地打合せ費用（69万円）
活動成果	ダム現場における原石山の原石採取発破工事を見学することにより、発破状況と問題点を確認することで、今後の原石山工事の参考とした。

活動（２）現場研修会の開催

足羽川ダム完成イメージ



ダム堤体施工状況



活動（２）現場研修会の開催

堤体展望台で現場説明



原石山遠景



活動（２）現場研修会の開催



活動（3）講演会の開催

第2回施工委員会及び講演会

- ・開催日：2023年6月13日（火）13時～15時
- ・会場：東京都千代田区 アルカディア市ヶ谷 阿蘇の間
- ・参加者：正会員 21名、賛助会員 18名、計39名
- ・講演内容：①My Epiroc と小型サイレントドリルの紹介
講演者：エピロックジャパン（株）
②新型ガンサイザーについて
講演者：日本工機（株）

助成金の使途：会場費と講演の備品費用（32万円）

活動効果：最新の機械を紹介し、発破が出来ない場合の他の工法を紹介することにより、会員の知識向上になった。

第3回施工委員会及び講演会

- ・開催日：2024年2月14日（火）15時～17時30分
- ・会場：大阪市 ニューオーサカホテル 淀の間
- ・参加者：正会員 26名、賛助会員 15名、計41名
- ・講演内容：
 - ①電子雷管発破システム（HEBSⅡ）の紹介
講演者：ワイ・エス・ケー（株）
 - ②ドリルジャンボによる自動穿孔&遠隔穿孔
講演者：古河ロックドリル（株）
 - ③人財募集の取り組みについて
講演者：日本ロックエンジニアリング（株）
 - ④海外研修（案）タイ国の金鉱山と石灰石鉱山
講演者：協会事務局

助成金の使途：会場費と事務局交通費・宿泊費（22.5万円）

活動効果：最新の発破工法と機械の紹介と、人財確保の例を紹介することにより、会員の今後の活動の参考とした。

活動（3）講演会の開催

2023年6月 東京で講演会



2024年2月 大阪で講演会



御清聴を有難うございました！

(一社) 日本発破・破碎協会



